

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

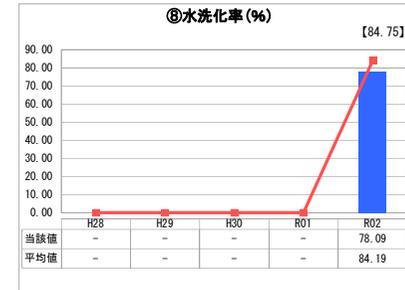
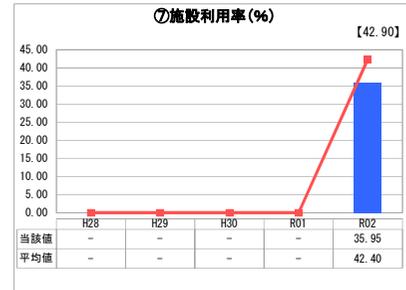
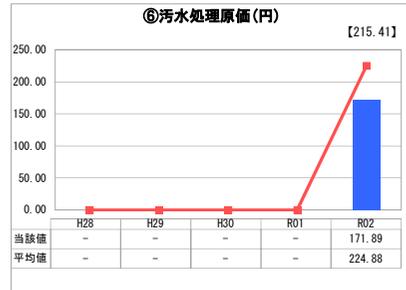
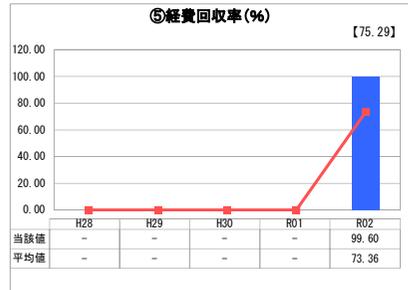
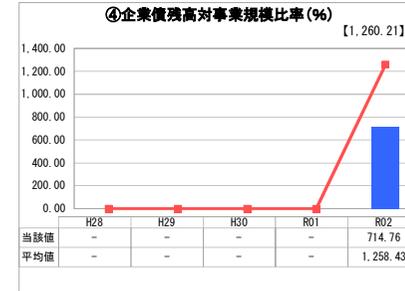
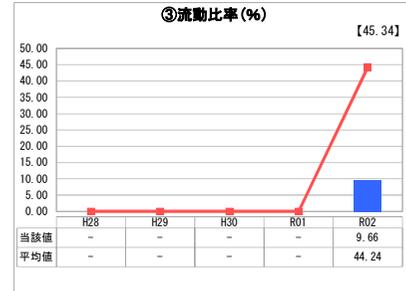
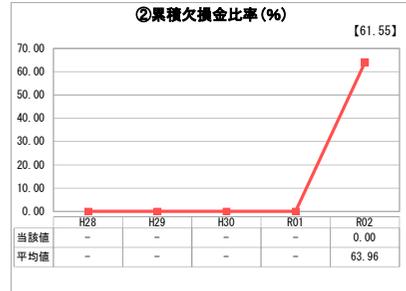
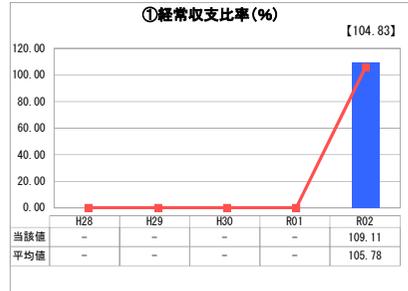
岩手県 一関市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家産料金(円)
-	66.58	6.77	100.00	3,300

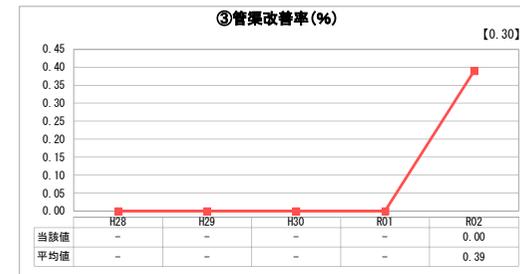
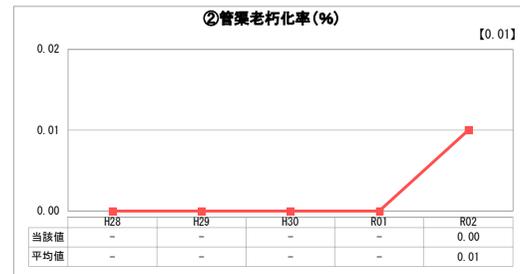
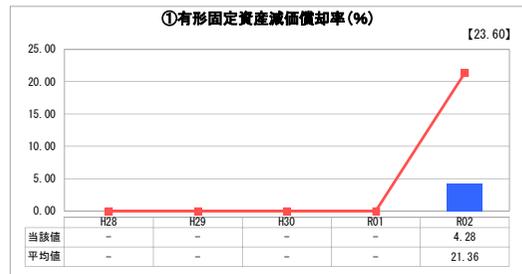
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
113,604	1,256.42	90.42
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
7,627	3.52	2,166.76

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
□	令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度からの法適化に伴い、初めての決算となった。  
 経常収支比率は、類似団体平均・全国平均を若干上回っているものの、他会計繰入金に依存している状況である。  
 流動比率は、類似団体平均・全国平均を大きく下回っているが、法適化初年度ということもあり、流動資産が少ない状況にある。令和2年度決算では、会計全体で2億6千万円程の利益が生じたが、流動資産としてはまだまだ少ない状況にあることから、適切な比率の検討と確保に努めていく。  
 企業債残高対事業規模比率は、類似団体平均・全国平均を下回っており、企業債償還が進んでいる状況にある。  
 経費回収率は、類似団体平均・全国平均を大きく上回っているが、他会計繰入金に依存している状況である。  
 汚水処理原価は、類似団体平均・全国平均を大きく下回っているが、繰出基準（分流式下水道等に要する経費）によるところが大きく、他会計繰入金に依存している状況である。  
 施設利用率は、類似団体平均・全国平均を大きく下回っており、水洗化率の向上や処理施設のダウンサイジング等、経営改善を図っていく。  
 水洗化率は、類似団体平均・全国平均を下回っており、普及活動を通じて更に向上させていく必要がある。

### 2. 老朽化の状況について

老朽化の状況は全体的に類似団体平均・全国平均を下回っている状況であるが、今後、老朽化に伴う施設の更新改修が増加することが見込まれることから、ストックマネジメント計画の適切な見直しと計画的な実施を進めていく。

## 全体総括

令和2年度からの法適化に伴い、初めての決算となった。  
 経常収支比率や経費回収率は、類似団体平均・全国平均並みとなったが、他会計繰入金に依存している状況であることから、使用料収入の増、費用の節減に努め、経営改善を図っていく。  
 また、令和4年度に汚水処理計画や経営戦略の見直しを予定しており、経営比較分析表の内容を踏まえ、経営健全化に向けて計画的に取り組んでいく。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。